



なぜ、先輩たちは  
舞鶴で暮らしているのか。

舞鶴で暮らす魅力。  
舞鶴への思い。  
いろいろな話を先輩に聞いて、  
まとめました。

考えてみよう。  
将来の仕事のこと、暮らしのこと。

# MAIZURU WORK NOTE 2018

舞鶴を出たい。都会へ行きたい。  
そう思っていますか？

人生は何があるかわからない。  
幸せは人それぞれ。

自分に合ったライフスタイルを選んで好きなことに打ち込めばいい。

ただ、舞鶴で暮らす先輩たちの姿を、思いを、知ってほしい。

舞鶴で働く、暮らす。そのイメージを伝えられたら。

将来のことを考えるきっかけになれば。

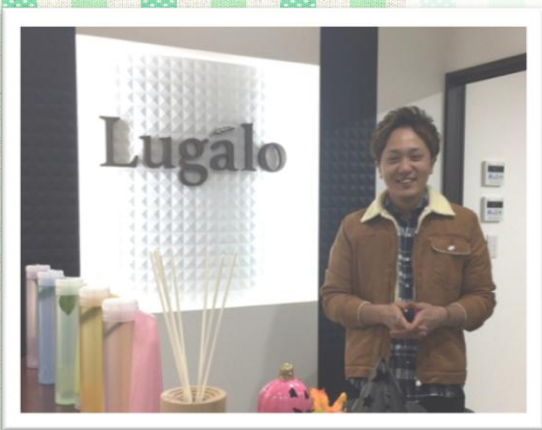
そんな思いで、わたしたちはこの冊子をつくりました。

## 目次

- |   |           |      |
|---|-----------|------|
| 1 | 美容室Lugalo | 水野さん |
| 2 | 日本板硝子(株)  | 岡田さん |
| 3 | 舞鶴赤十字病院   | 澤田さん |
| 4 | いさざ会館     | 浦岡さん |
| 5 | 舞鶴市役所     | 永野さん |
| 6 | 京都丹の国農協   | 前さん  |
| 7 | 京都丹の国農協   | 野村さん |
| 8 | 安岡園       | 内藤さん |

わたしたち「政策づくり塾」の塾生は、  
市民と市役所職員が一緒になって、よりよい舞鶴のために  
自分たちには何ができるかを考え、実践しています。

実は3年前、わたしたちの先輩（政策づくり塾第4期生）が  
「MAIZURU WORK NOTE」を作成しました。  
その思いに共感し、取組みを引き継いでいきたいと考え、  
今回、2018年更新版を作成しました。



## 「地元舞鶴の人たちを 笑顔にしたい

### No. 1の美容室を目指して」

美容室 Lugalo  
オーナー 水野 航弥 さん

#### Q 経歴は？

舞鶴市出身です。舞鶴の高校を卒業して、大阪の美容専門学校へ進学。その後大阪の老舗美容会社に美容師として就職。10年ほど働いた後、現在の自分のお店をオープンしました。

#### Q 現在の仕事について

美容室のオーナー兼スタイリストとして日々、お客様に喜んでいただけるよう、特に40〜50代のお客様をターゲットにしたメニュー提案をしています。

#### Q 舞鶴に戻ったきっかけは？

知り合いの方に今のお店を物件を紹介してもらったんです。それで、地元舞鶴で自分のお店をオープンするチャンスをいただきました。

#### Q 舞鶴に戻って良かったことは？

地元で自分のお店を出せたことが何より嬉しかったですね。いずれは舞鶴に戻ってくるつもりだったので。

#### Q 休みの日の過ごし方は？

趣味のゴルフに行くことが多いですね。舞鶴周辺には素敵なゴルフ場があるんです。「澄んだ空気」に、「豊かな自然」の中でプレーするゴルフは最高ですよ。都会と比べて舞鶴が良いと思うのは、やっぱりこの「空気の綺麗さ」ですね。

### 仕事の流れ

#### 午前

8:00 出勤準備  
9:00～ お客様対応

#### お昼

立ってでも食べられるおにぎりで…  
忙しいので接客の合間に済ませる感じ。

#### 午後

お客様対応～20:00  
終了後 事務処理



仕事は月曜日がお休み。お休みの日でも、大阪まで美容関係の講習会に勉強しに行くことも多いです。大変なこともあります、好きなことなので毎日が楽しい！

舞鶴の人たちに素敵なスタイルを提案して笑顔になってもらいたい。舞鶴の皆さんが元気になっていただくと嬉しいです。



### 舞鶴を美容で盛り上げたい

舞鶴で、隠れ家的な完全予約制の美容室ができた。ウッド調の内装にして、癒しの空間を。知る人ぞ知る美容室…そんなのもアリかなと(笑)  
地元の同級生も市外からわざわざこの美容室に通ってくれたりしていますが、ここしかない！っていう場所にしたい。

今後店舗を増やすことも大きな目標です。舞鶴を盛り上げたいし、舞鶴に戻ってくる若い人たちの受け皿になりたい。舞鶴の後輩のみなさんと一緒に働くことを楽しみにしています！

# 「子育てしやすい環境で、 安心して子どもと一緒に 過ごせるところ」

日本板硝子(株) AUTO OE事業部門  
舞鶴製造部 岡田 浩司 さん



**Q 休日は？**  
夫婦揃って趣味がテニスなので、東舞鶴公園のテニスコートで一緒に練習しています。試合には娘も連れて行きますね。  
ふるるファームや赤れんがパークのイベントに出かけることもありま

**Q 「家族は？」**  
妻と1歳の娘がいます。妻は舞鶴出身で、舞鶴のテニスサークルで出会いました。住まいは3LDKの住宅なのでほぼ一戸建てで快適です！

**Q どんなお仕事？**  
自動車用のガラスを原料から製造しています。自動車用は舞鶴にしか工場がないんです。本当は東京の研究所に勤務したかったんですけどね(笑)

**Q 経歴は？**  
出身は滋賀県。岡山の大学へ進学し、現在の会社に就職。最初は関東へ配属されましたが、平成20年に転勤で舞鶴に来ました。

## 空気もきれいで子育てに最適

環境の良さを実感しています。都会では交通量も多くて子どもを外で遊ばせるのも心配。舞鶴ならその点安心です。いつも利用するテニスコートの横にも子どもを遊ばせる施設が整っていて、妻も絶賛です！

妻の実家が舞鶴にあるので、ご両親が作っている野菜をもらうことも多く、妻のおいしい手料理がいただけます！娘もお気に入りみたいです。



## 舞鶴にもいろんな発見が！(奥さんのお話)

結婚してからのほうが市内で遊ぶことが増えて。実家は山に近かったですが、今は海が近くなって、住むところによって印象が全然違います！

学生時代は家と学校の往復。社会人になって車でドライブしたり、職場の人と飲みに行ったりするようになり、舞鶴出身でも知らなかった場所やおしゃれなお店がたくさん発見できて楽しいです！



# 「遊びたい！都会へ行きたい！じゃなく、 将来の明確な目標を持って 行き先を決めてほしい」

舞鶴赤十字病院 看護師  
消化器内視鏡技師 澤田 美佐子 さん

## Q 経歴は？

舞鶴出身で、日星高校看護科を卒業後、大阪の病院で就職。

## Q 何故大阪で就職？

最新の機器を導入して救急に強い病院の体制が魅力的だったの。いろんな病院を見てみたいというのもありました。

## Q 舞鶴と大阪の違いは？

すぐ遊びに行けるのは間違いなく大阪！（笑）先端のフードやファッションも揃っている！けど、その分お金がかかって貧乏に…

舞鶴生活はお金にも余裕が出来て毎日が楽しく過ごせています！都会に遊びに行くのはたまにでいいかな（笑）

## Q 帰ってきて気になった

### 舞鶴の魅力

本当にお魚が美味しい！空気も美味しい！星もこんなにきれいだっただけ？

都会にはなかった魅力がたくさんある。舞鶴に帰ってきてよかった！

## Q 休日は？

舞鶴に帰ってきてから家庭菜園を始めました。祖父から引き継いだ畑で野菜を育てて、収穫した野菜を調理します！スーパーでも魚1匹丸ごと買えるので、魚料理をすることも増えましたね。

## 信頼できる先生のもとで勉強したい



舞鶴に戻ってきたのは、高校時代に臨床実習でお世話になった今の病院の内視鏡の先生のもとで勉強したいと思ったから。

今の仕事は夜勤などもあり大変ですが、勉強のために学会へ行ったりして自分のスキルを磨いています！

地魚を使った  
お手製プレート



## 住まいの 比較

舞鶴

大阪

家賃	5万円	6万円
広さ	7.5畳	6畳
お風呂	洗面台独立	洗面と一緒
収納	クローゼット	押し入れ
キッチン	2口コンロ	1口コンロ

## おしゃれなカフェも

舞鶴にも都会に負けないかわいいカフェやおいしいお店があることに気づきました。

学生の時は都会にしかない！と思い込んでいましたが、休日には行きつけのお店でお茶したりして楽しんでいます。



## 「アートで繋がる地域の絆」

いさざ会館 用務員  
浦岡 雄介 さん



Q. 経歴は？

神戸で生まれ、父の転勤で福島へ。京都の大学で学び、小学校教師として勤務後、舞鶴の中学校教師に。

その後、地域の絆が希薄化している現状を前に、地域に密着した何かをしたい！と思うようになり、教師をやめて今に至ります。

Q. お仕事は？

「レンタルスペースいさざ会館」の用務員として、地域の人々が集まる場づくりに取り組んでいます。

ここでは、子どもはもちろん大人にも焦点を当てたアート活動に力を入れています。

Q. 舞鶴への思いは？

「日々の暮らしを大人が率先して楽しむ」ことが大切だと思っています。親や地域の大人が楽しく過ごしていた記憶が、子どもが将来舞鶴で暮らしたいと感じるための鍵となります。

Q. マイブームは？

コーヒー教室に月1回通っています。機会があれば、あちこちで腕前を披露して回っています。

また、けん玉も好きで、日々練習しています。

### いさざ会館でのイベント

「材料は揃えます。後はご自由に。」

＜アートスペースいさざ＞

主に子供向けの絵画活動。  
あまりこちらから教えることはせず、参加者がやりたいように表現することを尊重しています。

自分たちがやりたいことをやる場所

＜ご近所大学＞

地域住民が主役となって地域おこしができる環境をつくるため、地域の人々がそれぞれ得意なことを先生となって教え合える場を作っています。  
お互いに刺激し合うことで人々の絆が深まり、自分の世界を広げていただくことを目的としています。

大人が率先して楽しまない！

皆さんのやりたいことをやるような場所を提供し、たくさんの人と一緒に楽しみたいと思っています。

大人が楽しんでいる姿を発信していきます！



私のような生き方は少しめずらしいかもしれませんが、やっぱり「大人が楽しまなければ始まらない」ということを大切にしてほしいなあと思います。



# 「自然豊かなあたたかい地域に 安心をプラス」

舞鶴市役所 危機管理・防災課  
永野 将司 さん



## Q 経歴は？

舞鶴出身で、大学卒業後は京都市内の金融機関に就職。大きなお金を動かす仕事で、企業の社長さんとお会いする機会も多く、いい経験でした。

## Q なぜ舞鶴へ？

あたたかい地域の雰囲気や豊かな自然の中でゆったり暮らしたいと思っていて！そもそも他の地域でずっと働くつもりはなかったですね。

## Q お仕事は？

市の災害対応の中心として、関係部署と連携して対応しています。防災についての啓発活動にも取り組んでいます。

## Q 仕事のやりがいとは？

災害時には、迅速な対応はもちろん、その時の状況に応じた柔軟性も必要。責任もとても大きいですが、地域の人々に安心を届けられたと実感できた時のやりがいは他には代えられません。

## オフの過ごし方

職場の野球チームで気持ち良く汗を流しています。遠方で試合をすることも。

地元の消防団にも加入していて、日々の暮らしのなかでの防災活動にも取り組んでいます。



## 舞鶴は魅力の宝庫！

ドライブも好きで、都市部まで遊びに行ったり、職場の同期と市内をよく巡っています。

舞鶴で生まれ育ったにもかかわらず、これまで知らなかった魅力が各地にあることを知り、毎日とても新鮮な気持ちです！

## 家族への思いがあって

舞鶴に帰ってきた一番の理由は、尊敬する父の元で家のことも引き継ぎたいと考えていたから。これは小さい頃から思っていましたね。

実家はアパートとは違って隣の音を気にすることなくゆったりできます。地域の方とのつながりが深いところも魅力です。

## 市役所の人って…

役所って冷たいイメージだったけど、職員さんは面白い人が多くて。イメージが変わりました！

仕事柄一緒に過ごす時間が多い分、仲良くなりますね。

# 「大切な家族の元で暮らす

## 舞鶴にいても できることがいっぱいある」

京都丹の国農業協同組合 加佐支店  
資金共済係 前 彰子 さん



**Q 経歴は？**  
舞鶴出身、高校卒業後は京都の短期大学へ。

**Q なぜ舞鶴に帰ってきた？**  
家族の元で暮らしたいと考えたので。

**Q 仕事は？**  
自動車共済の担当で、事故をした時の支払いなどに携わっています。もしもの時に組合員さんの役に立てるので、とてもやりがいを感じています。

**Q 舞鶴の魅力は？**  
星が本当にきれい！  
あと、自然豊かでホテルが庭に出ている！自宅にいてホテルが見れるなんてほんと贅沢ですね！

**Q プライベートは？**  
図書館で小説を読んだり、お花を育てたりするのが好きです。  
あとは職場の方や友達と飲みに行ったり(笑) 飲食店もおしゃれなところが結構たくさんあって楽しいですね！



### 友達は大切に

地元だから偶然会うことも。たまに顔を合わせたときに久しぶり～元気？ってなることは大切！

お店の店員さんや習い事の先生が友達の親だったり。

そんな出会いも大切にしたいですね！

### 実家でガーデニングも

休日は庭の手入れをしています。結構広くて！好きなようにお花を植えることができます。

畑もあるので今年は綿花を植えてみたら意外とうまくいって！！クリスマスの飾りにしようかと(笑)

来年に向けて増産にチャレンジします！

都会だとお金を払って畑を借りて、さらにそこまで行くのに車で移動して…大変だと思う。



### 女子トーク

前さん X 野村さん

前 : そういえば、広報まいづるで知ったんですけど、今度ウズベキスタンの料理教室があるみたいですね！気になっていて。

野村 : ああ、舞鶴は結構国際的な交流もありますよね。この前も外国の方が道を尋ねに来られて…みんなでアタフタしたことがあります(笑)

← ← ← 左のページへ





## 「どこか安心感がある

## 思わぬところで 人とのつながりを感じる」

京都丹の国農業協同組合 加佐支店  
資金共済係 野村 ほのか さん

**Q 経歴は？**  
舞鶴出身、高校卒業後すぐ今の職場に就職。

**Q なぜ舞鶴で？**  
都会に出ると費用がかかると思い、実家に暮らしながら将来のために貯蓄しようと思つて。光熱費も浮くしお弁当も作ってもらえて最高(笑) あと、家族がいるので寂しくありません。

**Q どんな仕事？**  
信用窓口に所属していて、いわゆる銀行業務です。組合員の大切なお金を預かる、とても責任のある仕事です。

**Q やりがいは？**  
お客様とコミュニケーションを取るうちに名前を覚えてもらったりして、信頼を得ることができた時ですね！

**Q 舞鶴の魅力は？**  
魚がおいしい！かまぼこおいしい！海がきれい！

**Q 休日は？**  
友達とご飯を食べに行きますね。大阪や京都にいる子にもすぐ会いに行けますし！舞鶴でもカフェや居酒屋とか行くようになりました。意外とかわいいお店もいっぱいあって！

### 家の裏でいつでも魚釣り

漁師町なので、家の裏がちょうど海と川の境界くらいで。釣り竿をたらしげばすぐ釣りができます！

朝の通勤時なんかは近所の方がよく釣りをされている光景を目にしますね。

私も休みの日には片手間に釣りができて、新鮮な獲れたての魚を唐揚げにしたりして食べます！



**前** :うん。異文化交流の機会に恵まれていると思う。あと、広報まいつるの最後の方に面白いイベントが載ってるからチェックすべき！！

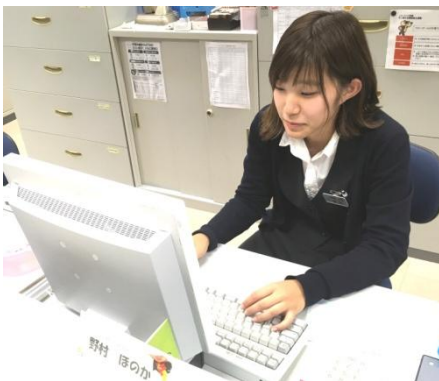
**野村**: 見てみます！

### 舞鶴を離れる気はない！

とても楽しく生活できてます！もちろん、「もっと遊べる施設があるといいなー」とか思うこともあるけど、都市部へも気軽に行ける近さもあるし、快適な生活をするなら舞鶴だと思う！

早く結婚して子どもが欲しいですね。舞鶴に残っている同級生なんかもありますし、こっちの方が出会いの機会があるんじゃないかって思ってます(笑)

**前** :着付けとかもあるし。たまたま参加したイベントで近所の人に出たりすることも。近隣市でイベントがあれば参加したりもしますね。



## 「福祉の道のプロフェッショナルに」

社会福祉法人 大樹会 養護老人ホーム安岡園  
主任生活相談員 内藤 慎也 さん



### Q. 経歴は？

舞鶴市の高校を卒業し、名古屋にある大学へ。大学卒業後、舞鶴市役所に就職しました。市役所では福祉部局などで通算14年勤務。市役所を退職し、現在の職場に転職。

### Q. 現在の仕事について

養護老人ホームの生活相談員をしています。入居者の生活相談や、入居希望者や退居予定者の面談が仕事のメインです。日頃から、他の職員や関係機関の方々とのコミュニケーションを大切にしています。

### Q. 舞鶴に戻ったきっかけは？

当初は舞鶴へUターン就職するつもりはありませんでした。就職活動で名古屋や京阪神を中心にいろいろな企業を受けるなか、地元の良いさに気づいて帰ってきました。

### Q. 舞鶴に戻って来て良かった？

20代前半の頃は、何かと車で京阪神や名古屋まで行っていました。今思えば、何となしに都会を求めていたのだと思います。ただ、家族が出来た現在にはあまり不自由は感じません。海と山に囲まれた環境で住みやすいですね。自然が多く、子どもの成長にもいい環境だと思います。

## 人の人生に関わることができる仕事

「福祉の仕事を追求したい。」その気持ちで今の職場へ転職。人を相手にする仕事なので、自分の思い通りに進まないことが多く、夜中や休日に緊急の呼び出しがかかることもあります。

しかし、人の人生に関わる重要な仕事であり、責任が大きくやりがいを感じています。

「ありがとう」の言葉もらった時が一番嬉しいです！



## 仕事の流れ

午前

8:00 出勤  
入居者の日常記録の確認  
入居者の相談対応

お昼

昼食は入居者と同じメニュー

午後

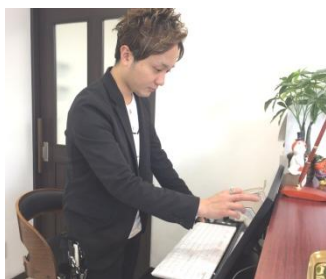
入居者の相談対応

## 舞鶴って本当に美しいところ

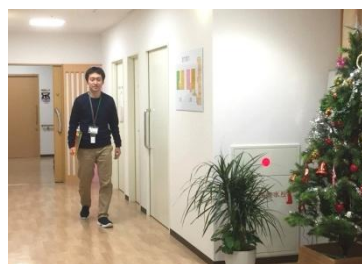
舞鶴を一度離れると、海のある街の風景は素晴らしいなと思います。小学生の遠足で行った五老ヶ岳の景色も、大人になってから行ってみるととても感動しました。

いずれは子どもと釣りをしたいと思っています。海が近い舞鶴だからこそできることですね。

都会は近所付き合いが希薄ですが、舞鶴だとそんなつながりがまだ残っています。これも舞鶴の大きな魅力！



仕事も、年齢も、  
舞鶴で暮らす理由も、思いも、  
みんな違います。



でも、みんな同じなのは、  
舞鶴での暮らしを楽しんでいること。



### 編集後記

先入観にとらわれず、  
自分で考えて行動することが  
豊かな暮らしのコツなんだと改めて感じました。  
谷口

今回紹介できたのはほんの一部です。  
本当に色々な人生があります。  
皆さんも肩の力を抜いて、  
仕事に限らず素直な気持ちで好きなことをしてください。  
嵯峨根

「若者が地元の魅力を感じるためには、  
魅力的なモデルが不可欠」  
今回のインタビューで感じたことです。  
先輩方は魅力に溢れていました。  
その魅力が伝わることを願っています。  
原

一度離れたからこそ感じる魅力、新しい発見が  
舞鶴にはあると感じました。  
舞鶴で暮らすことが、ひとつの選択肢になると嬉しいです。  
傍島

お忙しい中インタビューにご協力いただいた皆様に心から感謝いたします。



---

---

---

発行 平成31年1月

舞鶴市政策づくり塾第7期生 嵯峨根 翼 傍島 早紀 谷口 剛 原 啓明

---

監修 塾長 京都府立大学公共政策学部 教授 窪田 好男

編集協力 舞鶴市政策づくり塾第4期生 五嶋 仁